

## JICAを通じた森林・林業分野の技術協力プロジェクト等

地域	国名	プロジェクト名等	活動の内容
アジア	ラオス	効果的なREDD+資金活用に向けた持続的森林管理能力強化プロジェクト 2022年2月～2027年2月	REDD+プログラム及びREDD+資金との連携の下、持続的な森林管理能力を強化するため、政策・法規整備、国家REDD+及び全国森林モニタリングシステムロードマップの実施、サバナケット県におけるREDD+準備を支援。
	ベトナム	持続的自然資源管理強化プロジェクト フェーズ2 2021年5月～2025年5月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、中央における政策支援（法整備支援、森林認証制度の構築支援、REDD+成果支払い金獲得支援、等）及び地方対象省における持続的森林管理計画作成支援を実施。
	カンボジア	持続的自然資源管理能力強化プロジェクト 2020年10月～2023年10月	持続的自然資源管理に必要な国家能力を強化するため、中央における政策支援及び地方対象省における持続的森林管理計画作成支援を実施。
	東ティモール	重点流域における森林減少抑制及び気候変動強靱化のためのランドスケープ管理能力向上プロジェクト 2022年4月～2027年4月	中山間地の貧困農民を対象とした住民参加型の土地利用計画と天然資源管理活動の拡大のため、国際機関「緑の気候基金（Green Climate Fund：GCF）」の受託金も活用して面的に展開するとともに、政策としての制度設計を実施。
	インド	ウッタラカンド州山地災害対策プロジェクト 2017年3月～2024年5月	円借款事業「ウッタラカンド州森林資源管理事業」と連携して、山地災害を防止するため治山技術を確立・普及。
	ミャンマー	持続可能な自然資源管理能力向上支援プロジェクト 2018年6月～2023年6月	森林減少や環境悪化が深刻化する同国において、森林保全、インレー湖統合流域管理、生物多様性保全の基盤整備を強化。
	ネパール	持続的森林管理を通じた気候変動適応策プロジェクト 2022年10月～2027年10月	持続的森林管理を通じた気候変動適応策を普及する国・地方レベルの政府職員の能力を強化するため、ガイドライン等の気候変動適応政策や現場レベルの持続的森林管理を支援。
	インドネシア	気候変動適応へ向けた森林遺産資源の利用と管理による熱帯林強靱性の創出（※） 2022年4月～2027年4月	気候変動に強靱な林業樹種をインドネシアの大学、研究所、民間企業と共同開発し、気候変動に脆弱な既存林業のレジリエンス（復元力・回復力）を高め、持続的な産業に改善。
大洋州	バブアニューギニア	森林伐採モニタリングシステム改善を通じた商業伐採による森林劣化に由来する排出削減プロジェクト 2022年4月～2025年4月	森林劣化に由来する温室効果ガス排出量の削減のため、森林伐採規則の順守のための森林公社職員の能力強化、モニタリングシステム改善を通じた業務効率化、天然林更新方法の普及等を支援。
中南米	ブラジル	先進的レーザー衛星及びAI技術を用いたブラジリアマゾンにおける違法森林伐採管理改善プロジェクト 2021年7月～2026年7月	衛星画像とAIを活用し、ブラジリアマゾンにおける違法伐採地のモニタリングと予測の取組を実施。
	ペルー	ペルーアマゾンにおける気候変動緩和のための森林湿地生態系の自然資源管理能力強化プロジェクト 2022年7月～2027年7月	ペルーアマゾンの森林と湿地生態系の自然資源管理能力を強化するため、湿地マッピング技術の強化、森林モニタリングシステムの強化を実施。
		アンデス・アマゾンにおける山地森林生態系保全のための統合型森林管理システムモデルの構築プロジェクト（※） 2022年9月～2027年9月	アンデス・アマゾンを対象として、森林管理と森林配置を支援するシステムを開発し、関係機関の能力強化と地域住民の参加を通じて、持続的な山地森林生態系保全と利用を実現。
欧州	北マケドニア共和国	持続的な森林管理を通じた、生態系を活用した防災・減災（Eco-DRR）能力向上プロジェクト 2017年12月～2023年12月	GIS（地理情報システム）整備や森林管理計画強化、治山技術導入などを通じ、森林生態系の有する多様な機能を活用した防災・減災（Eco-DRR）のモデル開発を行い、同国の災害リスクの軽減を指向。
	コソボ共和国	国家森林火災情報システム（NFFIS）とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスクの軽減に係る能力を強化。
	モンテネグロ	国家森林火災情報システム（NFFIS）とEco-DRRによる災害リスク削減のための能力強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	国家森林火災情報システム導入による森林火災の早期警報及び生態系を活用した防災・減災の実践により、同国の災害リスク軽減に係る能力を強化。
中東	イラン	カルーン河上流域における参加型森林・草地管理能力強化プロジェクト 2018年6月～2023年6月	住民参加型の森林草地管理の実施や治山技術の導入による政府関係者の流域管理に関する能力強化。
アフリカ	エチオピア	農業及び森林・自然資源管理を通じた気候変動レジリエンス強化プロジェクト 2021年3月～2026年3月	州レベルの気候変動レジリエンス強化のための行動計画の策定及び農業・自然資源管理の実施促進のための体制強化と、その成果を踏まえた中央政府の政策強化。
	カメルーン	持続的森林エコシステム管理能力強化プロジェクト 2019年1月～2024年1月	温室効果ガス排出量削減活動の促進のため、REDD+等の主要な政策・計画の策定や実施、排出削減シナリオの策定等の実施を通じて、政府及び関係機関の能力を強化。
	モザンビーク	持続可能な森林管理及びREDD+プロジェクト 2019年4月～2024年4月	REDD+及び持続可能な森林管理を促進するため、国家森林モニタリングシステムの運用、州政府の森林管理計画プロセスの推進等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	コンゴ民主共和国	国家森林モニタリングシステム運用・REDD+パイロットプロジェクト 2019年4月～2024年4月	持続可能な森林管理のため、国家森林モニタリングシステムの運用やクウィル州におけるREDD+パイロット事業の実施等を通じて、国・州政府等の能力を強化。
	ボツワナ	マスタープラン策定を通じた森林・草原資源の保全と持続可能な利用のための能力強化プロジェクト 2021年2月～2025年1月	ボツワナ全土において、ボツワナ森林・草原資源マスタープラン案の作成及びマスタープラン案で想定される活動の試行・検証を行うことにより、政府森林・草原資源管理当局の能力を強化。
	ケニア	持続的森林管理・景観回復による森林セクター強化及びコミュニティの気候変動レジリエンスプロジェクト 2022年2月～2027年1月	ケニア国森林関連機関の持続的森林管理、景観回復、気候変動緩和・適応を促進するための能力を強化。

注1：令和4（2022）年12月末日現在実施中のプロジェクト。

2：（※）はJICAの地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム（SATREPS）における森林・林業分野のプロジェクト。

資料：林野庁業務資料